

子育てにおけるインターネット利用

～携帯電話による子育てホームページ～

山 田 隆

[要 約]

子育てにおけるインターネットの利用、特に子育て中の母親による携帯電話ホームページの活用状況を整理した。携帯電話による育児ホームページの作成は盛んに行われている。そこでは、専門的な育児情報の入手というより、母親同士の情緒的な交流が活発に行われている。また、携帯電話による育児ホームページには、パソコンを用いて形成されたコミュニティとはやや異なる雰囲気醸成がなされているが、孤立しがちな若い母親同士の結びつきを成立・維持する機能が認められる。今後、携帯電話による育児コミュニティの分析が進められ、子育てに効果的な利用法の開発が期待される。

[目 次]

- 1 子育て期の母親の双方向コミュニケーション：雑誌からネットへ
- 2 育児関連ホームページの増加
- 3 携帯電話育児ホームページの現状
 - (1) 携帯電話向けホームページ構築サービス：魔法のiランド
 - (2) 携帯電話ウェブリング
 - (3) 携帯電話の育児ホームページ
- 4 携帯電話による育児ネットワーク

1 子育て期の母親の双方向コミュニケーション：雑誌からネットへ

現代の子育ては、母親が孤立して行うことが多い。多くの父親は仕事に時間を取られ、祖父母は遠距離におり、家族や親戚からの支援は得にくい。また少子化が進行してきた時期に育った母親世代は、子どもとの接触体験が乏しく、育児技術や体験的知識は十分とはいえない。

このような母親が育児の日常的情報源として求めるのは、まずは育児雑誌である。他のメディアと比較して、雑誌は流行や読者の変化にも対応しやすいため、現代の育児の方向性は育児雑誌によりかなり影響されていると考えられる。

このような育児専門雑誌は、1969年発刊の『ベビーエイジ』からと思われるが、1980年代に入り雑誌数が増え、それらの編集は知識の一方的伝達というより読者投稿を重視して特色を出すように変化してきた。『ベビーエイジ』の読者参加のページ比率は、1990年には1割近く(9.8%)にまで達してきた(天童・高橋2004)。育児に母親同士の双方向コミュニケーションが求められてきたのである。1988年創刊の『マフィン』は育児のみを扱っていたのではないが、当時注目されていたパソコン通信の利用に積極的で、独自の情報交換ネットを構築した。マフィンのネットは電子会議室に「井戸端会議」も設け、そこで参加者は幅広い話題を交わしていた(アクロス 1988)。

ちなみに、日米の子育て雑誌内容を比較した結果(柿沼 1995)をみると、日本では読者参加の記事の多いことが特徴である。子育てにおいて、専門家の意見が要求されるのと同様に、他の母親の意見を求めたり自分の感情を表明することが多いのである。

パソコンやインターネットを日常的に利用してその効用を熟知している女性が母親となる2000年過ぎから創刊された雑誌は、インターネットを活用するメディアミックスに積極的であった。たとえば、育児雑誌に新規参入したベネッセは、『ベネッセウィメンズパーク(<http://women.benesse.ne.jp/>)』を「日本最大の女性クチコミサイト」として運営している。ベネッセは自社の各雑誌とともに育児関連メーカーやサービス業者などと連携して、このホー

ホームページ(以下、HP)を育児情報に関するアグリゲーターとして機能させている。妊娠や出産、育児をテーマとしたその他のインターネット利用も、この頃から活発化してきた。

現在の育児に関するHPは、育児雑誌や子育て関連産業が開設するもののほか、自治体など公的な組織が開設するものや個人やグループが開設するものがある。公的な組織が開設するHPは、少子化対策の一環として行われるものが多いようである。これらを参照するための、子育て関連に特化した検索サイトもある。その例には、mama*net (<http://mama-net.info/>) や、ベビナビ (<http://baby05.net/baby-navi/>) などがある。

2 育児関連ホームページの増加

吉見(2002)は、2001年6月1日からの1ヶ月間を調査期間として、検索サイトYahooの「育児カテゴリー(トップ>生活と文化>家族>育児)」に登録されているHPを調査したが、その数は60(閲覧不能のもの5つを含む)で

あったという。今回(2005年8月)、同じカテゴリーの内容を見ると表1のようになる。「育児」カテゴリーには、「育児用品、サービス」などの下位カテゴリーが15設けられている。また、関連カテゴリーへのショートカットも9つある。「育児」カテゴリーに入っているHPは33であり、2001年時点より少ないが、下位カテゴリーなどに含まれたものを合わせると240となる。したがって、この4年ほどで実質は8倍に増加したことになる。インターネットの利用は多くの方面で発展してきたが、育児関係でも急速に進んでいるのである。これらのサイトには行政や企業によって開設されたものもあるが、表1のカテゴリー「チャットと掲示板」や「日記」のHP数の多さが目立っている。これらは、育児関係者(特に母親たち)が単なる情報入手ではなく、自らの情報発信や双方向コミュニケーションを期待していることを示している。「ふれままクラブ」のように、これらのニーズを取り上げてビジネスにまで発展させるケースもある(斎木 2002)。

表1 検索サイトYahooの育児カテゴリーの内容

| | |
|--------------------|---------------------|
| ホームページ (33) | |
| [C] 育児用品、サービス (14) | [c] おむつ (3) |
| | [s] 絵本 |
| | [s] ショッピングとサービス |
| | [s] 学童保育所 |
| [C] 学童保育 (7) | |
| [C] シングルペアレント (11) | |
| [C] ステップファミリー (3) | |
| [C] 乳幼児 (14) | [s] 乳幼児突然死症候群(SIDS) |
| | [s] 離乳食 |
| | [s] 姓名判断 |
| [C] 命名 (5) | [c] 家庭養護促進協会 (2) |
| [C] 養子 (7) | |
| [C] 離乳食 (10) | |
| [C] アドバイス (13) | |
| [C] サークル、グループ (9) | |
| [C] 雑誌 (4) | [s] はっぴーママ.com |
| [C] 団体 (13) | |
| [C] チャットと掲示板 (26) | |
| [C] 日記 (61) | [s] ワーキングマザー |
| [C] リンク集 (7) | |
| [S] ワーキングマザー | |
| [S] 幼稚園、保育園、託児所 | |
| [S] 夜尿症 | |
| [S] 子連れ旅行 | |
| [S] 小児科 | |
| [S] 父親 | |
| [S] 母親 | |
| [S] 双子 | |
| [S] 母乳育児 | |

注: ()内は、登録HPとショートカットの数。[C]と[c]はカテゴリー、[S]と[s]はショートカットを表す。ショートカットとは「育児」以外の登録カテゴリーへのリンクである。

出所: Yahoo Japan (<http://www.yahoo.co.jp/>)

なお、Yahooの登録には審査があり、無条件に個人のHPが掲載されるのではない。また、先に記した子育てに特化した検索サイトのヒット状況と比較すると、HPの数や内容にかなりのずれがある。

忙しい子育て中であっても、日記や記録として情報発信に積極的であるのは、ひとつには従来の写真アルバムなどとして行われていた成長記録をインターネットに載せたからである。インターネットの積極的利用に慣れた人々が多くなったことや、デジカメなどにより画像の扱いが容易になったことが要因として挙げられる。インターネットが普及し、子どもの祖父母でもHPを参照するようになったことも、育児日記HP構築に促進的に働いているだろう。

しかし、従来の写真アルバムが子どもがある程度大きくなると、写真が少なくなったり整理されなくなったように、育児日記HPも子どもの成長につれて更新されなくなる。表1の日記カテゴリーの61のHPも、育児日記の部分は更新されなくなっているものが目につく。

育児日記HPの中には、障害を持った子どもの成長を追ったものもある。このようなものは、成長を記録していくこと以外に、親自身の気持ちの整理のために書くという意味がある。メールによるカウンセリングでは、メールを書くだけで自分の問題を客観化し整理することもあるという（高石 2004）が、育児日記HPの作成でも同様の効果があるものと考えてよいだろう。また最近、利用が急増しているブログに関する米国での調査でも、ブログを書くことが自己治療として機能していることが示されている（America Online 2005）。

Yahooカテゴリーの中で26件と「日記」に次いで多かった「チャットと掲示板」は、子育てに関わる者の間でのコミュニケーションを期待するものであるが、チャットシステムや掲示板のみを設置しているのではなく、情報提供の部分もある。「日記」カテゴリーに入っているHPでも掲示板やブログを取り入れているものが多く、「日記」と「チャットと掲示板」のどちらのカテゴリーに入れるかは、設置者の思い入れによるものと思われる。

「チャットと掲示板」カテゴリー26件のうち5件は、個人ではなく組織（企業）の設置したもので、ショッピング顧客や雑誌読者の囲い込み策として行われているようである（例えば、「BABY-KIDS NET (<http://www.baby-kids.ne.jp/>)」や「ワイヤー徳島ママ (<http://www.wire.co.jp/mama/>)」など）。その他、個人設置であるが、育児関係の相談やコミュニケーションの活発化に焦点をあてて設置しているものもある（例えば、「ママの井戸端会議室 (<http://www.mamaido.com/>)」、「がんばれ幼稚園ママ (<http://mamapark.milkcafe.to/youmama/>)」、「kosodate119 ドットコム (<http://kosodate119.com/>)」など）。

母親の育児HPの利用目的をオンライン調査で見ると、表2のようである。育児関連HPを利用して0～2歳の子供を持つ20～35歳の母親は、育児アドバイスは専門家のものより、親同士のものを求めている。表に示していないが、掲示板への書き込みも50.8%が行っており、「友人の輪が広がった」とする者も34.1%いる（北風 2001）。一般的に、インターネットを参照していても掲示板などへの書き込みをする人の割合はさほど高くないといわれているが、母親層では半数が書き込みを行っており、コミュニケーション意欲はかなり高い。

表2 育児ホームページ利用の理由

| 理 由 | % |
|----------------|------|
| 親同士の育児アドバイスが充実 | 60.0 |
| 掲示板が充実 | 43.8 |
| 商品情報が充実 | 37.1 |
| 専門家の育児アドバイスが充実 | 24.1 |
| 地域情報が充実 | 23.1 |
| ショッピングが充実 | 13.8 |

注：複数回答

出所：北風（2001）

3 携帯電話育児ホームページの現状

携帯電話の帯域幅の向上や端末搭載のマイクロブラウザの高機能化により、携帯電話からもパソコン向けのHPを参照できるようになって来た。また、サイト構築側でも、パソコンだ

けではなく携帯電話からのアクセスに対応するように構成することも多くなってきた。たとえば、「ははちび(<http://hahachibi.chu.jp/>)」は「育児相談からママ友作りまで」を謡っているが、パソコンだけではなく携帯電話から参照するページも提供している。

メールを中心として携帯電話は若い人に利用されることが多いが、そのコミュニティは既存の人間関係の範囲から拡大しにくいと思われる。画面が小さくて扱える情報量が限定的なことから、パソコンによる情報関連活動で得られる成果と同様なところまでは期待しにくいのである。しかし、携帯電話の小ささや利用の手軽さは、子育てに忙しい者には使い勝手の良い端末にちがいない。

現在、携帯電話向けのHP作成サービスは、パソコン向けのそれ以上に手軽に作成できるようになっている。端末としては携帯電話だけあれば作成できるし、広告は付加されるものの無料で設置できるHPもある。そのため、子育てをテーマとした携帯電話HPも多く作られている。以下、そのようなHPの現状をみていく。

(1) 携帯電話向けホームページ構築サービス： 魔法のiランド

携帯電話サイトは、若い世代向けの広告媒体としても使われるため、急速に増加している。パソコン向けの検索サイトも多くがモバイル版の提供を開始している。

1999年にドコモのiモードが開始されると、これの関連サービスが活発に動き出した。その中に、「魔法のiランド(<http://ip.tosp.co.jp/>)」がある。これは携帯電話向けのHPを作成し、広告媒体として普及させようというものである(株式会社ティー・オー・エス データプラネット 2001)。魔法のiランドでは、そこで作成したサイトを登録して検索するシステムを設置している。この登録カテゴリー「暮らし/生活」の中に「育児/出産」があり、登録サイトは103である(2005.9.30現在)。

表3は、「育児/出産」への登録HPのうち、ページビューの多い順にベスト10を示したものである。最もページビューの多いHPは「fine space」で、これは男性主催者による相談HP(掲示板)である。主催者はカウンセリングや育児の専門家ではなく、職業は「自由業」と表示し

表3 「魔法のiランド」の「育児/出産」カテゴリー登録ホームページ(ランキング順)

| 順位 | HP名 | 紹介文 | pv |
|----|----------------------|---|-------|
| 1 | ☆ fine space | ⇒結婚、離婚、夫婦関係、不倫、浮気、DV、セックスレス、ネグレクトなど。既婚者メインの悩み相談(お子さんのいる方や不倫については自身が独身でも可)二児の父親である管理人が、男性・夫の視点からお答えします | 63591 |
| 2 | ☆ひめ | ⇒ホームベを通じて知り合った旦那サマと結婚して早3年。娘もとっても大きくなりました\(^.^)/\(^.^)/♪ そんな娘の成長日記が中心のホームページです。よろしくね m(_)_m | 58699 |
| 3 | ☆毎日が特別 | ⇒19歳未婚のシンママの子育て奮闘記⇒3⇒3大変やけど、大切な我が子のためにがんばってます☆歳なんか関係ない!ママさんもパパさんも仲良くしてください♪ | 29203 |
| 4 | ☆ゆきよ☆の? ゆなちゃんへむ? | ⇒平成①④年生まれの子の母ちゃんです(≥m≤)育児の不安や悩みを皆で解決BBS・画像BBS・その他相談BBS・育児日記・アルバム etc...気軽に来て・見て・参加してください(O)/ | 29013 |
| 5 | ☆ミユウのお庭 | ⇒赤ちゃんの時に事故で障害児になった3才のミユウとシングルママのHpです。少しずつですが光を見つけています☆。*.*.*☆ 前を向いて歩んで行きたいと思っています(*^_^*) | 28443 |
| 6 | ☆ mother land ~生命の海~ | ⇒妊娠出産・赤ちゃんの肌に関するプチ知識を設置しています。管理人只今ダイエット中♪管理人のダイエット日記も設置してます(O)ママさん、パパさんママさん気軽に遊びにいらして下さい♪ | 24187 |
| 7 | ☆ぶちどーる | ⇒1児ママの自己満ホームベ(・∀・)日記・アルバムがメインだよ☆ | 22709 |
| 8 | ☆那琉斗 ~ナルト~ | ⇒バツイチママひまわりと②歳の誕生日に天使になった那琉斗のホームベ。SIDSってどんな病気...?? 未婚・バツ・再婚ママサークルの紹介もあります。 | 21601 |
| 9 | ☆☆ Miya Room ☆ | ⇒31歳のシングルマザー? ママさんいらっしゃい? 仲良くしてくださいね | 14295 |
| 10 | ☆比奈の沖縄ワールド | ⇒もうすぐ6ヵ月のママのHPです。ベビの性別もわがりのんびりゆったりマタニティライフを送っています | 11913 |

注: 2005.10.1現在。「pv」は、ページビューでトップページが参照された回数である(参照した人数ではない)。pvランキングのトップ10の中に全面的工事中のサイトがあったので、それを除いてトップから10サイトを示している。

出所: 魔法のiランド(<http://ip.tosp.co.jp/>)

ている。寄せられた相談に主催者が意見や感想を述べるというもので、専門家の助言や校閲は受けていない。このように、個人設置の携帯電話育児 HP では、設置者の専門的な知識や経験に基づいて双方向コミュニケーションを図っているものは多くはないようである。反対に、自分の子どもの成長を「自己満足的（育児関連の携帯電話 HP では設置者がよく使う言葉）」に公表するという立場のものが目立つ。

また、自分の境遇を吐露するようなページを作成するケースもある。表3の「ミユウのお庭」の設置者は障害児の母親、「那琉斗 〜ナルト〜」は子どもを亡くした母親である。「ぶちどー」は21歳の一児の母親でありながら「理想のAV女優探し」をマイブームとしている自称「変態管理人」によるサイトである。「M i y a R o o m」は31歳のシングルマザーである。これらの設置者は、一般社会の標準からすると、やや偏りのある経歴の持ち主といえよう。現代人は他人のプライバシーへの関心が強いが、そのような関心の対象になりやすい人々である。私生活へ関心をもたれやすい人々がサイトを設置しているかのような印象もある。

(2) 携帯電話ウェブリング

魔法のiランドの他にもHP設置サービスを無料で提供している事業者がある。しかし、パソコン向け検索サイトのモバイル版などで検索しても、個人設置の携帯電話によるHPはヒットされにくい。そのような時は、リンク集やウェブリング（Web Ring）をHP探しに用いることになる。

リンク集もウェブリングもHPのリストである点では違いはないが、リンク集は特定の個人や組織が自らの判断で作成したものであるのに対して、ウェブリングはテーマなどを最初に定めて参加サイトを募るものである。たとえば、「育児マンガRING（http://www.geocities.jp/hyu_ko/top.html）」は、育児マンガをネット上で公開している作者の集まりで、52HPが登録している（2005.9.27現在）。リンク集とウェブリンクを、リストにあるHP間の結びつきの強さで比較すると、ウェ

ブリンクの方が圧倒的に強い。リンク集ではリンクされていることを認識していない（知らないうちにリンクされている）HPもありうるが、自ら登録するウェブリングではそのようなことはあり得ない。また、ウェブリンクの中には掲示板などでメンバー同士の交流を積極的に図るものもあり、そのような場合は一種のコミュニティを構成している。

以下、検索サイトではヒットしにくい「独立系」とでも呼ぶべき、携帯電話による育児サイトのウェブリングを手がかりとしていくことにする。このような携帯電話HPは、利用者が特定の母親に限られるが、忙しく孤立した母親の一面を素直に表現していると考えられるからである。また、携帯電話サービスの提供側からすれば、携帯電話サイト・フリークたちの先端的な利用法が存在すると考えられるからである。

(3) 携帯電話の育児ホームページ

表4は、「超親ばかMAMA（<http://rknt.jp/s/rinrin/>）」というウェブリングの登録HPの中で、人気の高いものを示している。ここは「我が子大好き 親バカママなら誰でもOK ママサイト限定 ママサイト以外は即削除」と登録条件が定められている。このリングの開設は2005年4月24日で、9月27日の登録数が1305に達しているので、毎日8.5ものHPが登録されていることになる（ $1305\text{HP} \div 153\text{日} = 8.5\text{HP}$ ）。携帯電話を利用した育児HPの作成が非常に盛んなことが分かる。この点では、前記の「独立系」というイメージは間違いかもしれない。

表4の名称や紹介文をみると、ユニークな文字が使われている。表では携帯電話の絵文字が表示できていないが、絵文字や文字・記号の独特の使い方がなされている。携帯電話の小さな画面では、このような使い方が効果的なこともあるらしい。紹介文に年齢が表示されているものも多いが、それは20歳前後である。中には15歳の母親（妊娠中）もいる。携帯電話の育児HPの設置者は、若い母親が主である。これらの母親のネット利用の様子は後述するが、いわゆる「ヤンママ」と重なるようである。ヤン

表4 超親ばかMAMAの登録ホームページの状況

| 順位 (カウント) 名称 | 紹介文 | 管理人 |
|---------------------|---|-----------------|
| 1位 (52) 嫁VS姑? | 姑と絶縁♪子作り失敗(泣) 管理人の愚痴は只今毎日更新中♪妊娠検査薬アンケート初めました(´) | |
| 2位 (47) ●W-PRINCE● | H 15.1 ㇏双子の未婚ママ | ころママ様 22歳 |
| 3位 (29) Фдіячвоч | 千葉住み遂に㉔児ママ美黒復活しようか迷い㉔…ゲータラ主婦にみな絡んぢくり | ミヅキママ様 20歳 |
| 4位 (14) Pearl | 16 ネン姫と原宿住み?旦那さんと仲良く親バカ?日記、アルバムちよく㉔更新?0 | リィママ様 |
| 5位 (13) ●мдмд&вдву● | 2才の双子とシンママの仲良し3人家族 | |
| 6位 (12) ピ-MAMA | もーっと沢山のひとと仲良くなりたい(*´ε`)/18才でMAMAしてマスまあポチッと来てみてネン(ε´●) | Hiroimi ママ様 18歳 |
| 7位 (11) パパは外国人 | パパが外人、日本人問わず遊びにきてね♪離乳食日記や奮闘日記つけてます!いろいろ話しましょ☆彡 | ぐるじーにゃママ様 |
| 8位 (10) MAMA・PAPA | 11月出産予定のママママらよ | ひでみママ様 18歳 |
| 9位 (10) AI☆ЯУОТА | ㉔歳㉔ヶ月怪獣と㉔人目腹㉔あいの自己満H㉔?友募集㉔? | — |
| 10位 (9) 全国ママP・S | 全国ママのHP*サークル登録中(☆・U・)人(・U・★)月㉔リセット カテ別だから今からでも上位 0 目指せるヨ サイト運営者サンは是非登録してね | — |

注：登録状況は2005.9.25に確認した。この表は、もともとのHPの文字・記号の表現をパソコンにコピーして作成した。携帯電話の絵文字などは化けていることがある。「H㉔」とはホームページのこと。「ちよく㉔」とは「ちよくちよく」の意。「管理人」の情報は、登録の際に登録者が出さない場合もあるものと思われる。

出所：超親ばかMAMA (<http://rknt.jp/s/rinrin/>)

ママとは、ヤング（若い）とヤンキー（やくざ）のふたつの言葉をかけた造語で、「髪を茶色に染め、暴走族の仲間だった若い女の子が子供を産み、結構まじめに子育てしている。自分がグレていただけない、教育は厳しく、不良仲間だった同じヤンママとともに、得意のネットワークで情報交換している」（毎日新聞 1996.1.13『いまどき語』）といわれる。

表4の3位の紹介文に「みな絡んぢくり」とあるが、「絡む」とはHPを見に行き掲示板などにメッセージを残すことで交流することである。自分のHPをウェブリングに登録することで、読んだり見たりしてもらうだけではなく、多数の人々との直接的なコミュニケーションを期待しているのである。

「絡み」に来てくれた場合の対応としては掲示板を用意するのが一般的である。掲示板はテーマによって分けるのが、パソコンHPでの通常のやり方である。しかし、携帯電話HPで特徴的と思われるのは、掲示板を人間関係の深さによって何種類か用意することである。たとえば、表4で第2位の「●W-PRINCE●」は、「C m」、「F i r s t」、「V i p」と3つの掲示板を設置している。「C m」は、自分のHPについて文字通りコマーシャル（宣伝）として書き込みをする掲示板である。「F i r s t」は初めて訪問する人が書き込む掲示板であり、ここに書き

込みをして常連と認められてから「V i p」の掲示板を使うことになる。「V i p」は、さらに個人別のスレッド（掲示板）に分かれていて、そこで設置者と訪問者の二人が中心となってコミュニケーションすることになる。「V i p」の書き込みに対しては、書き込みした者が設置しているHPの掲示板に返事を書くことも多い。したがって、話題の流れに沿って読むためには、2つのHPを行ったり来たりして参照することになる。当事者は互いのHPで「絡む」のである。当事者以外のは、よほど関心のある話題でない限り絡みについていくことはしないだろうから、公開しつつも当事者だけの関係ができあがるものと思われる。

なお、このような掲示板の利用法を始めとしたHPのスタイルは、HP構築サービス提供事業者が多種多様な仕組みを作り、その中のいくつかが利用者にヒットした結果であろう。携帯電話利用者が独自に最初から利用スタイルなどをイメージしてhtmlやcgiなどを組んだとは推測しがたい。

表4のランキングをみると、第1位がカウント数（「超親ばかMAMA」を経由して参照された数）52であり、以下、47、29、14、13、12、11、10と下がっている（カウンターのリセットのタイミングは不明）。表には示していないが、第73位からはカウント数が1となる。

先に記したように、携帯電話 HP の新設は多いが、少数の人気 HP があり、その他の多数はほとんど参照されていないようである。しかしおそらく、このような状況はパソコン HP の参照状況と大差はないだろう。

人気第 1 位の「嫁 VS 姑？」は、トップページに「男の子が欲しい管理人ですが、姑のおかげで勉強になりました。あんな姑にはなりません！（笑）」とあり、子どもを妊娠しようとする「目指せ 妊娠日記」とともに、姑に関わる悩み（愚痴）を掲示板テーマとしている。携帯電話の育児 HP を利用するのは若い母親に多く、姑との葛藤を抱えていることも多いため、参照や書き込みも多くなるのであろう。この HP 設置者は、「普通のノートの日記は三日ボウズですが、携帯でポチポチできるのが続く秘訣なのかなあ（`v」（管理人の愚痴！）2005.9.26）」としているが、掲示板への書き込みや参照も携帯電話で少しの空き時間を利用して行える点が、アクセス量を増やす要因であ

ろう。

人気第 2 位以下の HP をみると、「嫁 VS 姑？」のような明確な人気要因はみつからない。設置者のごく日常的な育児日記や写真が掲載されているだけである。掲示板の内容も、「何処どこへ遊びに行った」とか「風邪を引いた」、「旦那と喧嘩した」など、書き手（HP の設置者や訪問者）の日常的な様子の記述である。ネット以外でもつきあいがあれば共有できるが、そうでない者にはほとんど関心の生じないような内容である。

しかし、表 4 に示した「●W-PRINCE●」の「VIP」に参加している常連の様子をみると、ネット上で知り合ったと推測できる常連が多数を占めている。一つの小さな話題は数回のやり取りで完結するが、常連のほとんどは中断することなく話題の一応の終結まで継続してやりとりしている。つまり、携帯電話であっても、ネット上で人間関係の拡大をもたらすことが出来るとみなせる。

表 5 携帯ホームページへ「絡む」常連（●W-PRINCE●のVIPの場合）

| 氏 名 | 性・年齢・地域 | 常連板名 | 書込開始日時 | スレッド |
|-----------------------|------------------|-----------------|-----------------|------|
| ふこ。[HP] | [女][24][愛知] | [、(・▽・)ふこ。] | 09/27 09:53[i] | 0 |
| 姫☆[HP] | [女][21][三重] | [姫であ/まゆゆ・] | 09/26 17:57[i] | 3 |
| ・T O M O Y O ・[HP] | [女][20][広島・] | [・ともよ・こころ・・] | 09/11 22:58[i] | 20 |
| ありさ[HP] | [女][北⑨] | [ありさ・ここ] | 09/26 21:07[au] | 0 |
| ・・・・[HP] | [女][22][三重] | [・・・・・ココロチン・] | 09/24 10:47[i] | 6 |
| ・メグミ・[HP] | [女][18][兵庫(・▽・)] | [はちゆ・VIP] | 09/25 21:45[i] | 5 |
| あさみ[HP] | [女][18][愛知] | [あさみ専用・] | 09/26 07:06[au] | 1 |
| 奈緒ちゃん[HP] | [女][21][高知] | [消すなあ・・・・] | 09/11 22:38[i] | 2 |
| マキ[HP] | [女][滋賀] | [・MAKI専・] | 09/17 09:20[au] | 1 |
| 清香・[HP] | [女][22][三重] | [清香・] | 09/25 02:37[i] | 2 |
| あい[HP] | [女][19][埼玉] | [愛*疏*空] | 09/16 10:09[i] | 3 |
| ボーイ[HP] | [男][22][三重] | [(□□)] | 09/18 23:58[i] | 7 |
| めぐ[HP] | [女][22][千葉] | [優翔めぐ] | 09/09 22:43[au] | 12 |
| SAORU[HP] | [女][24][岡山] | [(人`3')SAORU] | 09/11 07:18[i] | 1 |
| +マコノア+ [HP] | [女][19][埼玉県] | [マコノア] | 09/16 11:38[i] | 6 |
| 直央成[HP] | [男][21][大阪] | [飛べず家参上] | 09/16 16:34[i] | 2 |
| カノ[HP] | [女][17][東京] | [カノタツ] | 09/15 14:13[i] | 1 |
| ゆいM D M D [HP] | [女][0][神奈川県] | [ネ刀カキ] | 09/11 13:20[au] | 4 |
| はく | [男] | [はく様] | 09/11 14:53[i] | 0 |

注：氏名欄の「HP」はホームページへのリンクであり、この常連のほぼすべては自分でもホームページを開設している。「常連板名」は常連ごとの掲示板の名称。スレッドはやり取りの回数。0 は最初の書き込みのみであることを示す（主催者からの返事が未だないもの）。この表は、もともとのサイトの文字・記号の表現をパソコンにコピーして作成したため、携帯電話の絵文字などは化けていることがある。

出所：●W-PRINCE● (<http://m-pe.tv/u/page.php?uid=cocoro628&id=1>)

ただし、表5を見ると分かるように、常連はかなり同質的なメンバーである。人間関係や集団は、態度などのメンバーの類似性が凝集力を持つが、携帯電話はある種の特性を共通して持った人々を結び付けるにはかなりの効果をもっているようである。

同質的なメンバーを集めるということに関連して、育児ウェブリング「mamapapa」をみることにする。ここでは、登録サイトをカテゴリーに分けている(表6)が、それは主に母親タイプによるものである。「普通のmama」への登録数が200と最も多く、妊娠中である「マタmama」がそれに続いている(140)。以下、「ギャルmama」(94)、「セレブmama」(63)、「シングルmama」(48)と続く。「働くmama」の登録はわずか8である。「ギャルmama」、「セレブmama」、「シングルmama」の多さが携帯電話による育児HPの特徴と思われる。ギャルママとセレブママ、シングルママの間では、年齢や内容、ギャル文字の使用度合いなどで違いがあるように思われるが、ページの様子を見るとほとんど差は感じられない。このウェブリングではHPを登録する者が自ら登録カテゴリーを選択しているので、自分の母親像として表現したいカテゴリーが選ばれているはずである。登録カテゴリーの選択はさほどの自我関与をもって行われるのではなく、ギャルやセレブは単に設置者の好みのファッションを反映しているだけかもしれない。

表6 mamapapaの登録ホームページ数

| カテゴリー | HP数 | 比率(%) |
|----------|-----|-------|
| マタmama | 140 | 21.2 |
| ギャルmama | 94 | 14.2 |
| セレブmama | 63 | 9.5 |
| 働くmama | 8 | 1.2 |
| 普通のmama | 200 | 30.3 |
| シングルmama | 48 | 7.2 |
| papa | 14 | 2.1 |
| サークル | 92 | 13.9 |
| ベビ待ち | 1 | 0.2 |
| 計 | 660 | 100 |

注：登録状況は2005.9.25に確認した。「ベビ待ち」は、妊娠することを期待しているもの。

出所：mamapapa (<http://l.rank-nation.jp/?rarankin>)

表6には、「サークル」の登録が92あるが、これは母親サークルとしてHPを立ち上げているものである。この中で参照数の多い「J'ADORE MAM's」は「茨城ちびっ子ママギャング」と名乗っているように、ギャング集団的雰囲気を示している。たとえば、総代と複数の支部代表があり、「さ〜くる規約」には、「①サークル内でのゴタゴタ、中傷禁止、②ちゃんとした理由もなくイベント、連絡等をバックレんの禁止、③掛け持ちを基本的にokですが引き抜きを絶対禁止です!!!!」などと集団としてのまとまりを過剰なまでに維持しようとしている。この強制力のある雰囲気は他のサークルでも感じられる。これは、一つには、サークルの活動内容としてノート交換(手渡しや宅配便による交換日記)をしていて、それが途切れることを避けたいためであろう。携帯電話を利用した母親サークルでは、オフラインの主な活動としてノート交換が行われることが多いのである。

子ども同士の遊びや母親同士の直接的なコミュニケーションを図るには、他の母親と実際に会えるよう地域的に近いことが重要となるため、ウェブリング「PURE SOUL」は主に地域でカテゴリー分けしている(表7)。また、このウェブリングでサークルの分類をみると、「全国サークル」と「地域・年齢限定サークル」、「サークル関連同盟」である。サークルで全国版があるのは、掲示板とノート交換が主な活動であり地域的な制約がないためである。「サークル関連同盟」とは、サークル同士の繋がりを期待して、リーダーの加盟するものであるが、登録は一つのみである。

なお、「PURE SOUL」登録の「全国サークル」で参照数が最も多い「PURE KID'S」ではメンバーの特徴を紹介しているが、次のようである。すなわち、「見た目は普通ママが多数だと思います」「×①ママ・未婚ママ・ワーキングママ在籍です」「個人的にレタ交やメール、家近い人は遊んだり仲良しです」などである。平成17年度メンバー18名の平均年齢は21.3歳である(年齢範囲は19歳から25歳)。また、子どもの生年別に登録カテゴリーを設けている

表7 全国ママ RANKING PURESOUL の登録ホームページ

| カテゴリー | 登録 HP数 | 参照順位1位のHP名と紹介文 | |
|----------------|-----------|----------------|---|
| ■ママ・マタママ（パパも可） | | | |
| 北海道・東北 | 17 | ★SWEET ☆KISS | ★秋田産◆◇仲良しサン大募集中～♪ |
| 関東・甲信越 | 45 | ベビママ★baby-mom | 離乳食レシピ・マタママレシピ（有）?ママ友・サークル募集・育児話し等出来るよ?? |
| 北陸・東海 | 9 | ERINAROOM | 常連&ママ友募集 |
| 近畿・中国 | 34 | SWEET HONEY | 関西アホキャラママのHP ☆自作デコ有 |
| 四国・九州・沖縄 | 14 | Dependence | 予定日9月★猫好きの自己満♪ |
| ■ベビ待ち | | | |
| 未来のママ | 3 | ママになりたい | 赤い待ちのみんなで頑張ろ |
| ■サークル・同盟 | | | |
| 全国サークル | 19 | PURE KID'S | チョー仲良し MAMAサー横浜 and 町田はMEET s(有)普通ママ大歓迎(*´ω`)ポッ |
| 地域・年齢限定サークル | 24 | miracle★baby | 長野産仲良しママサー?メンバー募集中? |
| サークル関連同盟 | 1 | ☆Я同盟☆ | 全国ママサーのЯ限定!! |
| ■その他 | | | |
| 妊娠・出産情報サイト | 1 | マタニティ☆大百科 | 貰えるお金等の情報掲載中 |
| ランキング・検索 | 12 | *超親ばかM D M D* | 親バカママ集合! 1050 サイト突破 |

* 登録状況は2005.9.25に確認した。

「マタママ」とは、妊娠中の女性のこと。「デコ」はデコレーション（HPなどに利用する飾り）と思われる。「サー」はサークルのこと。

出所：全国ママ RANKING P U R E S O U L (<http://1.rank-nation.jp/?puresoul>)

ウェブリングを見ると、表8のようである。子どもが幼いほど、つまり母親になった時期が現在に近いほど、HP開設が増加している傾向がみられる。おそらく携帯電話端末機能の革新や関連サービスの充実がここ1～2年で著しく進展したためだろう。

表8 子どもの年齢別ホームページ数

| 年 齢 | HP数 |
|----------|-----|
| 2歳5 BABY | 80 |
| 2歳4 BABY | 58 |
| 2歳3 BABY | 15 |
| 2歳2 BABY | 4 |
| マタママ | 61 |
| ベビ待ち | 10 |

注：「ベビ待ち」とは妊娠を期待している人。

出所：ままおんりーらんきんぐ

(<http://1.rank-nation.jp/?chihimom>)

4 携帯電話による育児ネットワーク

今回調査した範囲は、携帯電話HP全体からすると偏りがあるものだったが、パソコンを利用したサイト構築とは異なる携帯電話独自の特性を示しているものと考えられる。

まず指摘すべきは、携帯電話HPによる育児関連のネットワークは、活発に双方向コミュニケーションを行っていることである。携帯電話自体が若い世代により活発に利用されているが、育児HP構築についても同様に20歳前後の若い母親によるものが多かった。したがって、アスキーアートや絵文字、ギャル文字などが使われたり、幼児語（「プロフらッ」、「にっち」など）も使われることが目立った。仲間内だけで理解される文字や記号、表記法を使うことで、仲間としての凝集性を高めることは意識的にも無意識的にも行われているようである。絵文字は各携帯電話会社独自のものであり、書き手とは異なる携帯電話会社の端末では表示できないものもあるが、そのようなことはほとんど注意を払われていないようである。表示できない絵文字が多少あっても、ほとんど気にしないのだろう。ただし、「魔法のiランド」により設置された育児HPでは、ギャル文字禁止としているところも目立つ。

子どもへの愛情の強さがストレートにページに反映されていることも特徴的である。「自分

は親ばかりである」という言葉は、多くのHPに書かれている。子どもを表すのに、女の子であると「姫」とし、男の子だと「皇子」などと書くことがある。感情的なことがらを記述するという点では、携帯電話HPでは設置者の生い立ちが語られることも多く、しかもそれらは不幸な色彩を帯びたものが多い。出身家族の葛藤や、いじめを受けた経験、恋人や配偶者とのぶつかり合い、経済的な苦勞など、リアルな社会では開示しにくい体験である。しかし、これらの自己開示がHP訪問者に何かの共通性の感覚をもたらし、掲示板への書き込みを促しているようである。パソコンHPのコミュニケーションでは、質問と回答という情報のやりとりが人間関係を作るきっかけとして機能しているが、携帯電話では一般には開示しない感情的な思いに共感しあうことが関係を成立させる要因の一つと考えられる。

『平成17年版国民生活白書』によると、第一子を出生したときの母の平均年齢は28.9歳(2004年)である。携帯電話による育児HPを構築している母親(20歳前後)は周囲の多くの母親とは年齢の開きが大きく、いわゆるママ友とはなりにくいことが予想される。育児に関連して心配事の話や愚痴をしたいが、地域にはママ友がでにくいから、使い慣れている携帯電話を利用してみたいという関連も考えられる。ちなみに、ウェブリングなどへの自己紹介をみると、若いことを過度に強調している印象を受けるものもある。ママ友は強く求められるものの、子ども中心の人間関係の持ち方には複雑なものがある。母親の年齢が高いほどママ友作りには慎重になる傾向があり(宮木2004)、年上の人をママ友とすることの多い若い母親は一般の母親以上に人間関係を構築しにくいものと思われる。

人間関係を作る際に、掲示板の種別で付き合いのレベルを区分けすることや、サークルでリーダーとフォロワーを明確に区分しようとすることも、携帯電話HPの特徴である。これは、モデレータとかシスオベと呼ばれる、管理者としてはやや弱い影響力を行使する古くからのインターネットのニュースや掲示板でのグループ

形成の様子とは一致しないようである。結びつきは弱いと何かの時は知恵(専門的情報)を交換するというより、強い結びつきをまず形成して何かの時に協力しようという構えのようである。

これに関連して、コミュニティ内で交わされるジャーゴンを見ると、「プレママ」と「マタママ」、「カキコ」と「絡む」、「オフ」と「ミーツ」などと、パソコンでのコミュニティ用語とは違いがある。携帯電話サイト設置者はパソコンでのインターネット利用経験は少ないかほとんどないのだろう。携帯電話では、今までとは異なる新しいネット文化が作られつつあるのかもしれない。

携帯電話ネットを利用して仲間を作ること、孤立して行わざるを得ない育児から生じる諸々のストレスが緩和されることは確かである。メディアを利用した治療的働きかけとしては電話カウンセリングが古くからあり、最近ではメール・カウンセリング(武藤・渋谷2002)も使われている。携帯電話ネットワークにどれだけの治療的効果があるかは筆者には判断できないが、セルフヘルプ・グループ(浦1992)としての機能が存在していることは確かである。携帯電話育児コミュニティのセルフヘルプ・グループとしての分析と効果的な利用法の開発が望まれる。

参考・引用文献

- 阿部桃子・山田紀代美 2004 「携帯電話を利用したメーリングリストによる糖尿病患者自助グループに関する研究」『気通信普及財団研究調査報告書第19号』163-169 (http://www.taf.or.jp/publication/kjosei_19/pdf/024.pdf)
- Allen, Katherine and Rainie, Lee 2002 "Parents Online" Pew Internet & American Life Project (http://www.pewinternet.org/pdfs/PIP_Parents_Report.pdf)
- America Online 2005 "AOL Survey Says: People Blog As Therapy : Politics, News, Gossip Are Not Top Motivators For Bloggers"(http://media.timewarner.com/media/newmedia/cb_press_view.cfm?release_num=55254441)
- 天童睦子・高橋均 2004「育児メディアの変遷と『母』の再生産」天童睦子(編)『育児戦略の社会学』世界思想社
- 深谷昌志・深谷和子(監修) 2004 「いまどきのお母さんー母親たちのコミュニケーション事情ー」『モノグラフ・小学生ナウVOL.24-2』ベネッセ未来教育センター (<http://www.crn.or.jp/LIBRARY/SYOU/VOL242/index.html>)
- 神宮英夫・青木紀久代 2005 「インターネットによる子育て支援の可能性に関する面接調査研究」『財団法人こども未来財団 平成16年度児童関連サービス調査研究等事業報告書』(<http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/houkoku/chosa/h1604.pdf>)
- 株式会社ティー・オー・エス データプラネット研究所 2001『ケータイ文化白書』Ohmusha
- 柿沼美紀 1995「日米育児雑誌投書の比較から見た母親の育児態度」『母子研究』No.16, 72-78
- 北風祐子 2001『インターネットするママしないママ』ソフトバンクパブリッシング
- 小坂守孝 1997「電子メールによる『心理援助サービス』の実践的研究」『コミュニティ心理学研究』1(2) 187-198
- 松田博雄 2003「インターネットを利用した子育て支援ネットワークの構築と実証ー三鷹市の取り組みー」平成14年度厚生労働科学研究(子ども家庭総合研究事業)『地域における子育て支援ネットワーク構築に関する研究』(<https://www.aiiku.or.jp/~doc/houkoku/h14/h1470112.pdf>)
- 宮木由貴子 2004「ママ友」の友人関係と通信メディアの役割ーケータイ・メール・インターネットが展開する新しい関係ー」『LifeDesign Monthly REPORT 2004.2』(<http://group.dai-ichi-life.co.jp/dlri/ldi/report/rp0402.pdf>)
- 武藤清栄・渋谷英雄 2002『メールカウンセリング』現代のエスプリ 418 至文堂
- 斎木万里子 2002「アクティブなコミュニティ・サイト 妊娠・出産・子育てを応援 ふれままクラブ」石井・厚美(編)『インターネット社会のマーケティング』有斐閣
- 斎藤 進・小山 修・加藤 忠明ほか 1997「情報化社会と子育てに関する研究(1) 子育て層(20代、30代)の育児観と情報環境」『日本子ども家庭総合研究所紀要』34, 77~91
- 斎藤 進・小山 修・加藤 忠明ほか 1998「情報化社会と子育てに関する研究(2) インターネットコンテンツにみる子育て情報」『日本子ども家庭総合研究所紀要』35, 101~108
- 斎藤 進・加藤 忠明・高野 陽ほか 1999「情報化社会と子育てに関する研究(3) 母子保健・児童福祉関係機関のホームページ開設状況」『日本子ども家庭総合研究所紀要』36, 97~115
- ソーシャル・サポートにおけるCMC研究グループ(編) 2002「ステップファミリーにおけるソーシャル・サポートの研究: オンラインとオフラインのサポート・ネットワーク(オンライン版・改訂版)」明治学院大学 社会学部付属研究所 (<http://www.meijigakuin.ac.jp/~stepfam/result/>)
- 鈴木 久美子 1998「コンピュータネットワークを利用した家庭教育支援の振興および子育て支援への事業展開についてー電子メールで子育てネットワークー」『家庭教育支援に関する研究報告(東京都教育庁)平成10年2月(平成9年度分報告)』(<http://www.geocities.co.jp/HeartLand/1117/report/index.htm>)
- 鈴木 久美子 1999「コンピュータネットワークを利用した家庭教育支援の振興および子育て支援への事業展開について?ー電子メールから地域ネットワークー」『家庭教育支援に関する研究報告(東京都教育庁)平成11年2月(平成10年度分報告)』(<http://www.geocities.co.jp/HeartLand/1117/report/index.htm>)
- 高石恭子 2004「メール相談 子育て支援の新たな

- 方法』『臨床心理学』4(5), 684-686
- Walther, Joseph B. and Boyd, Shawn 2002
"Attraction to Computer-Mediated Social Support" in C. A. Lin & D. Atkin (Eds.) "Communication technology and society: Audience adoption and uses" (pp. 153-188) Hampton Press(<http://www.people.cornell.edu/pages/jbw29/docs/support.html>)
- 山田紀代美・西田公昭・川浦康至 2002 「携帯電話を用いた電子メールのネットワーク化による在宅介護者のサポートシステムに関する研究」『気通信普及財団研究調査報告書第17号』236-242 (http://www.taf.or.jp/publication/kjosei_17/pdf/p236.pdf)
- 山田紀代美・西田公昭・川浦康至 2003 「携帯電話を用いた電子メールのネットワーク化による在宅介護者のサポートシステムに関する研究(継続)」『気通信普及財団研究調査報告書第18号』213-220 (http://www.taf.or.jp/publication/kjosei_18/pdf/029.pdf)
- 吉井博明・三上俊治 2001 「携帯コミュニティの形成とその社会的意義に関する調査研究」『電気通信普及財団研究調査報告書第16号』172-177 (http://www.taf.or.jp/publication/kjosei_16/pdf/p172-p177.pdf)
- 吉見裕美 2002 「子育て情報媒体としてのHomepageと雑誌の役割に関する比較・研究」『東京家政大学研究紀要』42(1), p193-199
- 浦光博 1992 『支えあう人と人』サイエンス社
- 1988 「90年代ワガママ コンピュータコミュニケーション」『アクロス』1988年12月号

[引用したURLは2005年7月～10月に
アクセスしたものである。]